



2026 シカソンサミット 教育が人を呼ぶ

つながる・知る・未来にむかう1泊2日の対話と視察の旅

11.16月-17火



つながる

多様な人と出会い、対話を通じて新しい繋がりが生まれます。



知る

鹿追町教育環境や取り組みを現地で見て、聞いて学びます。



未来へ

鹿追町の可能性を知り、未来に繋がります。

教育が、まちを変える？

人口4,800人の鹿追町に、なぜ全国から人が集まるのか。

国際バカロレア、保育園留学、地域みらい留学、山村留学。

その背景には、地域と学校がともに作る新しい学びがある。

「地方の教育って、おもしろい。」その理由をぜひ会場で確認してください。

実施期間：11月16日（月）～17日（火）

場 所：鹿追町内各施設

ピュアモルトクラブハウス集合

募集人数：20名（全日程参加枠）

参加費：1,000円 税込（鹿追町民は無料）

交流会費：4,000円 税込

シカソンとは？

教育のまち、ゼロカーボンシティ宣言のまち（第1回脱炭素選考地域）、日本ジオパークのまち、国立公園のまち、SDGS推進のまち、過疎のまち—「鹿追（シカオイ）町」を訪れた方とともに、共通のテーマで一緒にマラソンを走るかのように学び、考え、持続可能なゴールを目指すショートステイプログラムです。



主催 鹿追町

16日

繋がる・対話する

場所：ピュアモルトクラブハウス

第1部 14:00～14:45 鹿追町内の取り組み



IB（国際バカロレア）、山村留学、保育園留学、地域みらい留学など、鹿追町が取り組む教育内容

町立中学校が国際
バカロレアに認定国際バカロレアコー
ディネーター
グレン・シンボ39年間続く山村
留学の先駆け自然体験留学セン
ター
三反崎順也全国から入
学希望者増鹿追高校みらい留学
コーディネーター
宗雲茉里奈

第2部 15:00～17:00 座談会



山本雅也

株式会社キッチハイク
代表取締役1～2週間子どもが保育園
にのびのび通えて、親は働
きながら多様な地域に家族
で滞在できる「保育園留
学」を2021年に厚沢町で
開始、現在全国展開中。

中村健吾

北海道大学 広報・社会連
携本部 特任准教授

阿部弘輝

日本航空 帯広支店長

2021年に北海道経済連合
会に出向。道内の課題に経
済界の立場で取り組み、
24年より現職。航空需要
につながる十勝の人流、物
流の活性化と地域の人材育
成に取り組み中。

林匡宏

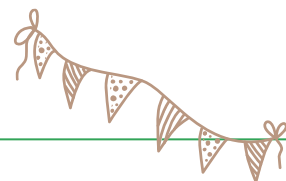
鹿追町教育委員会 地域プロ
ジェクトマネジャー地方創生、公共空間活用、
商店街活性化、人材育成な
どをテーマに多岐に活動。
行政と連携し公民連携事業
やまちづくりを推進する。
6月より現職。「地域みらい留学」の
立ち上げに関わった
後、現在は北海道大学
の自治体連携担当とし
て、大学全体と地域社
会とのつながりをつく
るために奔走中。

尾田洋平

鹿追町 地域活性化企業人/
地域・教育魅力化プラット
フォーム 共同代表新しい高校進学を選択肢
「地域みらい留学」を運
営。2018年事業開始以
降、全国約190校が参画
し、累計で5,000人超が地
域みらい留学を行う。

交流会 17:30～19:30

地元食材を囲み、参加者同士や登壇者が自由に交流する会です。



17日

知る 教育環境の視察 10:00～12:00

ピュアモルトクラブハウスに集合後、町内教育施設を見学します。

鹿追高校のシェアハウス
「Penguin House」などの見学。
全国から生徒を受け入れるための
環境を視察します。国際バカロレアに認定され
た町内の学校の1つ鹿追中
学校と山村留学センター等
を見学します。

お問い合わせ

担当：正保（ショウホ）

✉ shikaoigreent@gmail.com

☎ 090-7583-8927

申込QR

締切：11月9日(月)

